大野式
Kansai Orange 2005

あの時の事はよく覚えて無い
はやくここから抜け出したい
タスケテ
イタイ
クルシイ
それだけだった、

でも
どうして？
欲望が溢れて来る。
ガマンできない、
おさえられない、
どうして　　？

みてる
私を　？
知ってる、
この人たち。
イベントで何回かみたことある。
やめて
そんないやらしい目で
みないで！
そんなことのためにコスプレ
してるんじゃない！

拒んでるはずなのに
あそこからいっぱいあふれてくる
あんっ
んっ
くちゅくちゅ
はっ
もっと
あっ
ああ
みて
みてー
ふっ
みて！！
んんー
ビクビクッ

カタ
カタ
カタ
カタ
笹原おまえなー
ひとんち来てひたすら同人誌
読み続けてんのもどうかと
おもうぞー。
えー
斑目さんこそさっきから
パソコンに向かいっぱなしじゃ
ないすかー。
俺はいいんだよ！
だいたい自分の部室で
ん？
？
どうしたんすか？
なんかヤバいウィルス
にでも…

ダウンロード中
また何かいかがわしいもんダウンロードしてんすね？
いや、いかがわしいたけならいいんだが
・
おわった・・

パッ

!
えっ？
えっ、え～？
こ、これってもしかして大野さん？
べっ 別人ですよね？
俺もそう思いたいが、
こりゃどうみても
本人だろう。
だいたいホクロの位置と
声聞きゃわかるだろう
ほとんど毎日会ってん
だし
んっ
んーっ
そろそろそれはずしてやれば？
んじゃはずすね
ぷあっ
おっと大声出さないでね
あ、ああ、

はーい
顔あげてー。

グゲ・・
ん・そうそう。
もっとひっぱって・
ほら 中身が出てきた♡
んあっ
それじゃ中身の方も
キレイにしてくれる？
あっ
ホラ。
んぐっ
ふっ
手がお留守になってるよ。
きゅぎゅっ
もご・・
歯を立てないように、
もっと舌で転がして・
ん キモチイイよ。

やあっ
あっ
ビュルル
ビュルッ
んあっ
はっ
ドピュッ
ドロ
ふあ‥

んっ・
レロ
レロ
ビクン!
やあっ
んあっ
ズ・ズズ・・
んあぁっ

ビュッ
やあっ
ビュルッ
いやああっ!

もう何人くらいまわったかな？
十人以上はまわしたと思うけど・

はー
はー
そろそろ
潮時かな？
んじゃ仕上げの
準備にかかるか・・・。

これでよし、
ちょっときついけど
誰か来るまでの辛抱だから♡
最後に一枚撮っとくね。
さて
おっとこんな時間だ
それじゃあね。
はやく誰か来てくれるといいけど。

……。
で、どうする？
偶然とはいえ 俺たちゃとんでもない モンを見つけちまった。
え、ええ。 そういえば最近大野さん 元気なかったですもんね。
この画像がどこまで広がってるのか 想像もつきませんけど、とにかくげんしけんのみんなには、まだ内緒にしておくべきだと思います。
特に田中さんには…。
それから

直接本人に会ってきます。
・
そうか。
はい。俺になにができるかわかりませんけど・・

そ そうですか、
やっぱりばれちゃったんですね
あ あの
ボソ
ボソ
お 俺たちじゃ
なにもできないかも
しれないけど、
も もし脅されたりしてるんだったら
警察に協力してもらって

パサッ
!
ドキッ
……
笹原さん…

大野式

あとがき

今回はじめてのげんしけん本です。
最初18ページくらいを考えてたんですけど、
内容がちょっとずつ膨らんでしまいました。
この続きは描くかどうか未定ですが、
できれば描きたいと思ってます。

ほんとは荻ちんも出したかったんですが、
今回は出番なしで終わってしまいました。
次は荻ちんオンリーでもいいんだけどな。

ではではまた次の機会におあいしましょうー。

大野式

2005 06 14 発行

著者／発行者　荒井 啓

印刷　PICO